

ドリーム

ちゅうおう

1

DREAM CHUOH
JANUARY 2021
No.276



今月号の CONTENTS

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 02 年頭のご挨拶 | 16 直売所探検隊「満菜館」 |
| 04 新春企画2021丑年男・年女 本年の抱負 | 17 JA information |
| 06 青壮年部・女性会の活動紹介 | 18 あなたもチャレンジ! 家庭菜園 & JAイベント情報 |
| 07 ~次代を担う~ & 旬感! きらり人 | 19 旬を食べちゃおう! おうちでごはん |
| 08 地域情報発信室 & トピックス | 20 クロスワードパズル |

賀正

春



新年あけまして
おめでとうございませす

年頭のご挨拶



代表理事組合長

栗原隆政



「続」

新年あけましておめでとうございませす。皆様にはご健勝で輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は突如の新型コロナウイルスで明け暮れた一年となり、3密が流行語大賞に選ばれ、我々の暮らしや経済、そしてJA事業にも大きな影響がありました。一日も早い収束を願うとともに、新年に当たり、「3続」を指標に掲げ続伸に向けて取り組んで参ります。

まずは持続可能なJA経営基盤の確立強化であり、JAを取り巻く環境の急変に対応すべく、組織再編整備（店舗機能・総代及び役員定数の見直し）について総代会での承認を始め準備を進めます。

更に店舗機能再編のみならずJAの最大使命である農業振興や不断の自己改革の為にも経済事業改革を精力的に進めます。

次に持続可能な農業の実現を目指します。現在都会を見れば地方回帰、農業の見直し、食糧安保等への関心が高まっており、農業が一番強い時代とも言える状況であります。JAグループとしても積極的に発信に力を入れるとともに、国消産産に向けてチャンスと捉え、本年からの新JA版地方創生総合戦略では自信をもって、共選施設やスマート農業の導入によるブロッコリーの大幅増産を始め生産基盤の拡充に一層注力します。

最後に持続可能な地域づくりに向けた役割発揮として、SDGs（環境・社会問題の解決に向けた持続可能な開発目標）を意識した取

り組みを拡充して参ります。

以上の様な取り組みを展開するには盤石の組織基盤が必要でありませす。現代社会において「今だけ金だけ自分だけ」という風潮が進み、更にコロナでT、SNSなどのネット社会になりつつありませす。確かに有効手段ではありませす。我々人間としての基本は会って話をする、仕事は人と会ったのが基本です。従って組合員の皆様との対話・面談が重要かつ必要不可欠であり、TACや複合渉外は元より私を始め常勤役員が出向く対話は継続します。人と人の繋がりが、絆や協同社会と効率性は二宮尊徳先生の経済と道徳の両立に通じるものであり、組織基盤の強化につながるものだと思います。

昨年はコロナ禍で農家の皆様には生産から出荷販売まで大変な苦勞と心配があり、特に果実では出荷量の減少を高単価でカバーし最高単価の品目、品種数も過去最高となりました。需給バランスやSNSの活用効果もありませす。先人が築かれたブランド力に感謝し昨年を糧として、持続的に本年も生産の継続と消費者の皆様へ元気のである農畜産物をお届け頂きます様ご期待申し上げます。

皆様のJA事業に対する一層のご支援と御協力、結集を賜ります様宜しくお願ひ申し上げます。年頭のご挨拶と致します。



代表理事専務
蔵増 保則

「協同」

令和三年の新春を迎え、今一度原点に帰って、協同の意義を考えてみたいと思います。

J A鳥取中央定款第一条は、「この組合は、地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする」と規定しています。

自分の利益を実現することにとどまらず、お互いに支えあい、共通の目的に向かって事業結集することで、安定した農業経営と、充実した生活を実現していく。その活動を通じて、地域農業の振興と地域の活性化につなげていく。これこそが、私たちが「協同」してJ Aを組織する意義だと思えます。

令和三年は、改革実践の年となりますが、「協同」の意義を心に刻みながら、一歩ずつ着実に前に進めていきたいと思えます。



代表理事常務
戸田 勲

「変革」

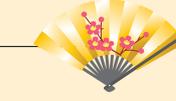
令和三年は我が農協にとって「変革」への第一歩となる重要な年と位置付けています。農村・農業の価値観そして食糧生産現場また、生活様式に至るまで全てを根底から変革すべき年になります。前例に囚われず全力で目標に向かい邁進いたします。組合員・関係者皆様の更なる農協事業への結集をお願い申し上げます。



代表理事常務
森嶋 誠美

「体制と態勢」

タイセイ整備という言葉をよく使います。体制(仕組み・組織)、態勢(身構え・対応)と辞書にあり、何気なく使い分けてきましたが、態勢を使うときは「態」の字が「熊」の字に似ているので、クマタイと区分するそうです。そして「態」の脚には「心」が使われています。持続可能な経営基盤の強化確立に向けたタイセイ整備に取りくむ中で、利用者の皆様の信頼性・利便性を心に留めた態勢整備を目指します。



代表理事常務
向井 敏弘

「千変万化」

輝かしい年頭にあたり、組合員皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。さて、昨年はコロナ禍により、葬祭・観光事業で大きな影響を受けましたが、本年は「新しい生活様式」が少しずつ定着し始める中、ウィズコロナを意識し「千変万化」の様々な局面を想像しながら事業展開をしてまいります。併せて、准組合員の方に対して各事業へ参加・参画いただけるような取り組みもいたします。



常勤監事
向井 信博

「一体」

新年明けましておめでとうございす。本年は特に経営基盤の強化の年であり、効果を上げるためには、組合員と役員が個々の利益と地域の営農や暮らしを守っていく目標を見据え、「一体」となって強化活動に取り組んでいく必要があります。J Aが地域の中で求められ持続できるような各監事が連携して役割を發揮したいと思えます。

新年あけましておめでとうございす。年頭に当たり皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年も何卒よろしくお願ひ致します。

代表理事組合長
代表理事専務
代表理事常務
常勤監事
理事

代表監事
監事
員外監事

- 栗原 隆政
- 戸田 保則
- 森嶋 誠美
- 向井 敏弘
- 向井 信博
- 山崎 修二
- 林 正美
- 藤原 治郎
- 米原 章太郎
- 大井 博
- 上田 洋一
- 中本 武
- 亀崎 謙一
- 齊尾 幸一
- 長尾 重博
- 新川 裕二
- 片山 裕彦
- 岡崎 和裕
- 西脇 裕
- 倉脇 邦彦
- 種長 馨
- 伊藤 裕
- 石井 幸彦
- 籾井 章
- 笠見 堂人
- 野田 仁
- 濱田 淳
- 津川 俊雄
- 川口 仁
- 津川 幸
- 村岡 枝
- 松田 祥
- 淀川 卓
- 前田 昌
- 田中 秀
- 牧野 英
- 佐々木 弘
- 池田 之

年女 本年の抱負

丑年生まれあるある

- ①のんびりに見えて意思が強い
- ②考えて考えて考えまくる
- ③弱音をはけないし人に頼れない
- ④一度決めたことは崩しません
- ⑤怒りが爆発したら止まらない

バドミントンを
がんばるぞ!

趣味のパッチワーク仲間と
一緒に旅行やおしゃべりを
楽しみながら、
今年こそ納得のいく
作品を仕上げたいと
思います。

苦手な発表に
頑張る!!

健康に気を付けて
1年間暮らしたい

ひらおか ゆうな
平岡 優奈さん
(琴浦町)
平成21年生

ありふく
有福 さとみさん
(琴浦町)
昭和24年生

ささき じゅり
佐々木 樹里さん
(湯梨浜町)
平成21年生

おんだ ひであき
音田 英章さん
(湯梨浜町)
昭和24年生

おいしいパンを
たくさんの人に届けるために
パン作り頑張るぞ!

今年も健康で元気に
グラウンド・ゴルフを
楽しみたいです

グラウンド・ゴルフを
やっています!
ことしモオ～
頑張るぞ!

よしむら なおみ
吉村 奈央美さん
(湯梨浜町)
昭和48年生

こだに ただし
小谷 正さん
(三朝町)
昭和24年生

しみず せいじ
清水 精三さん
(三朝町)
昭和24年生





新春企画
2021

金運・財運・仕事運・
勉強運・幸運が
上り調子の年でありますように

五年男

あとひとまわり!
元気でいきたいなあ

今年もおいしいネギを
消費者のみなさん
お届けします!頑張るぞ!

ヒットをたくさん
打ちたい!



まえた ^{なおき}
前田 直樹さん
(倉吉市)
昭和48年生

やまます ゆきと
山根 幸人さん
(倉吉市)
昭和24年生



今年は小学校最後の年。
ゆっくりマイペースに
みんなと一緒に
楽しむぞ!!

わかばやし めぐみ
若林 芽実さん
(倉吉市)
平成21年生

野球の試合で勝てるように
練習もがんばりたい!



ふくい ともや
福井 智也さん
(倉吉市)
平成21年生

おかざき たお
岡崎 太緒さん
(倉吉市)
平成21年生

今年の抱負は
回らないお寿司が
食べたい!

今年も"あいかわらず"仲良く、
仕事もプライベートも頑張るぞ!



ふくば かつり
福庭 克展さん
(北栄町)
昭和48年生

うめづ ひろふみ
梅津 博文さん
(北栄町)
昭和36年生

平穏な毎日に
感謝

平穏と活気が
戻る日を祈りつつ
日々あることを
感謝する



おくら ちひろ
小椋 千裕さん
(倉吉市)
昭和48年生

たかま まさひろ
高間 理拓さん
(倉吉市)
昭和48年生

こだに としお
小谷 利夫さん
(倉吉市)
昭和48年生





新年のあいさつ

JA鳥取中央青壮年部
委員長 真山 一郎

新年、あけましておめでとうございます。
青壮年部活動におきまして、日頃より格別の御協力をいただきありがとうございます。
昨年は全国的な活動制限の煽りを受け大半の年間計画が頓挫する中、少しでも地域の雰囲気明るくしようと、青壮年部盟友の農地を利用して花を咲かせる「花いっぱいプロジェクト」をはじめました。

青壮年部



このプロジェクトにより景観形成に加え、緑化の知識と経験を蓄え土壌と景観を両立する農地づくりのノウハウを得られたと実感しています。

この姿は1分間のPR動画として発表し、JA鳥取中央の2021年カレンダーにも掲載されました。カレンダーを見て気持ちを明るく本年を乗りきってもらえると幸いです。

2021年も青壮年部は、様々な計画を実践し見識を広め、地域社会へ貢献し、将来の地域を牽引する人材を育成する組織として活動していく所存です。改めまして、今年も青壮年部は明るい地域農業づくりに活動していきます。よろしくお祈りします。

11月18日

青壮年部本部視察研修

視察研修当日の11月18日は全国的に暖かい日となり、県内でも25.6度を記録した地点もありました。青壮年部では休耕地に花を植える「花いっぱいプロジェクト」に取り組んでいることもあり、とっとり花回廊で景観作物や緑肥作物に関する研修を行いました。10名の盟友が参加し、講師の徳山英晴技術アドバイザーから「費用や手間をなるべくかけないこと」という緑肥栽培の大前提を踏まえて、栽培方法や鋤き込みについての説明を受けたあと、個別の作物について注意点を教わりました。

参加者からは現在雑草だらけの遊休農地に緑肥作物を栽培するスケジュールなど具体的な質問があげられ、終了後は各自園内を散策し8年ぶりに植栽された皇帝ひまわりなどを楽しんでいました。



講習を受ける盟友達



新年のあいさつ

JA鳥取中央女性会
会長 竹信 啓子

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、女性会活動に多大なるご支援、ご協力を賜りありがとうございました。
昨年の活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、様々な制限を受けてまいりました。3月19日に開催予定の第22回JA鳥取中央女性会通常総会も、その影響で書面議決での承認となりました。
しかし、その後の活動は感染対策をしっかり行い、役員会・専門部活動・10月の地域内交流会と例年通り実施することができました。

女性会



地域貢献活動は、「米一握り運動」と「会員一人一枚雑巾運動」を引き続き行い、各支部で社会福祉協議会や学校、こども園などに寄贈させていただきました。

女性会会員拡大運動は、令和2年度よりポイントカード制を導入し、ポイントが貯まったらAコープマーク商品と交換できます。直売所では8月から女性会会員カード提示で5%割引がはじまりました。徐々にですが会員数も増加しています。その他にも誕生日には「花の苗」のプレゼントや様々な優遇があります。一人でも多くの方の加入をお待ちしております。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えないですが、感染防止対策をとりつつ、今年もJAとともに活動していきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

12月16日

女性の集い

J A 鳥取中央と同 J A 女性会が倉吉市で「女性の集い」を開き、女性会会員、J A 役職員ら約50人が参加しました。

同 J A の蔵増保則専務が J A の現状と課題について研修した後、会員から事前に集めた要望をもとに J A 事業に関して意見を交わしました。

意見交換後は、2020年1月号「家の光」の記事を活用したハンドメイド手芸を行い、ちりめん調のがま口財布を作成。

接着剤で各パーツを組み合わせ口金を付けて、七宝や市松など日本の伝統文様が描かれたがま口財布を完成させました。



がま口財布作りに挑戦する会員

へ次代を担うへ

新たな視点で農業にチャレンジ

倉吉市 米、西瓜、梨、白ネギ生産者 福井 紀章さん(45)

今回、登場していただくのは米3.5ha、西瓜70a、梨20a、白ネギ12aなどを「両親と共に栽培している福井紀章さんです。

福井さんは、県立倉吉農業高校を卒業後、県外の園芸専門学校へ進学し、家業である農業を継ぐ形で就農しました。「物心がつく頃にはもう農作業の手伝いをしていたこともあって、進学した学校も全て農業関連でした。農業以外の仕事を考えたことがないんですよ」と話す福井さん。農業一筋の人生を歩んでいます。米の栽培については思い入れが強く、「農業の基本は米作りであり」ときっぱり。「米の栽培には、水や肥料の管理、作業のタイミングなど他の農産物の栽培にも応用できることが詰まっています。そこから多くを学ぶことが出来ると思っています。これから就農する方には是非、米作りを体験してほしいですね」と米生産者としての誇りと愛着が感じられます。「農業者同士の交流もですが、異業種の人たちとの交流も大切にしたいと思っています。違う視点で農業を見ることで新しいアイデアが出てくることに期待したいです。最近では、インターネットでの情報配信にも力を入れているので、いろんな人たちに見てもらって農業に関心を持ってもらいたいですね」と話します。「とにかく新しいものが好きなので、LEDを使った電照栽培などいろんなことを試しながら人とは違ったことに取り組んでいきたい。ただ、教えられたことをするだけでは面白くないですよ」と挑戦する農業を実践しています。

時間があるときには「よく家電量販店やホームセンターに行つて、農業に使えるような何か新しいものがないか探しています。独学ですが、パソコンを組み立てたりするのも好きですね」という福井さん。これからも頑張ってください。応援しています。



北栄白葱生産部 部長

井上 寿樹さん(56)



北栄白葱生産部は54人の生産者が15haで白ネギを栽培しています。

北栄の白ネギの特徴をお聞きすると、「砂丘地での栽培により水はけが良いので、天候が悪くても順調に管理・作業ができますね。また、北栄では根付きで出荷すること、白ネギの鮮度を保つたまま消費者のみなさんのもとへ届けています」と熱く語る井上部長。

「ほ場巡回を行うなど若手の育成に目を向けつつ、長年経験があるベテラン農家の方にも少しでも長く白ネギを作ってほしいですね」と生産部への思いを話していただきました。

今後も面積の拡大、市場へ産地のPRを積極的に行い、産地の発展と高単価での販売を目指します。

そして、JA鳥取中央白ねぎ生産部の部長でもある井上部長は「鳥取の白ネギ生産者は新型コロナ対策をしながら販売に力を入れて頑張っています！味にこだわって作っているの、鳥取中央の白ネギをご家庭でぜひ食べていただきたいです！」と笑顔で話していました。

地域情報

発信室



三朝町 ^{おぐら}小椋 ^{ゆたこ}豊子 さん(90)

今回ご紹介するのは、長きにわたって「しめ縄作り」を続ける小椋豊子さんです。

きっかけは約20年ほど前、地元の公民館で行われた講習会で「しめ縄作り」を体験したことでした。「当時は時間も十分にあったし、人がすることなら自分でもできるだろうというぐらいの気持ちでしたが、実際に作り始めるとすごく楽しかったんです」。それ以来、毎年お正月に合わせて「飾りしめ縄」を作るようになりました。JA直売所の楽市楽座で販売を始めると飛ぶように売れ、10月中旬から準備して作り上げた200個はすぐに完売。町が開催する展示会などにも出品するようになり、好評を得ています。「わらを準備して干した後、それらを叩いて柔らかくし、交互に編み込んでいく。「しめ縄作り」はとても手間のかかる作業なんです。『今年も1年間、幸せに過ごせますように』という思いを込めて1つ1つ作り上げていくんですよ」という言葉に手作りならではの魅力を感じさせてくれます。

「しめ縄」以外にも、年ごとの干支に合わせて和布で作った動物の置き物やわら草履なども手作りする小椋さん。「作品を褒めてもらえたり、手に取った人に喜んでもらえたら嬉しいですね」とやりがいを話します。残念ながら令和2年は怪我のため「しめ縄作り」をお休みしま

したが、小椋さんの作品を心待ちにしているお客さんのため「令和3年は頑張って1つでも多く作りたいと思っています」とやる気十分な様子。12月下旬には、講師として「しめ縄作り」の講習会を予定している小椋さん。体に気をつけて、これからも素敵な作品を作り続けて下さい。



12/7 県共進会(肥育牛・肉豚の部)褒章授与式



賞状を手にする受賞者の方々(中央)

JA鳥取中央と全農とっとりは、2020年度鳥取県畜産共進会「肥育牛・肉豚の部」で上位入賞した生産者への褒章授与式を開き、グランドチャンピオンを獲得した、琴浦町のとうはく畜産(肥育牛の部)、北栄町の中原健治さん(肉豚の部)らに表彰状を手渡しました。とうはく畜産が出品した「楽祐3」は県有種雄牛「白鵬85の3」の産子で、最高ランクの脂肪交雑ナンバーが12、当日のローズ芯平均が79.1cmに対し106cmと大きく上回ったことや、充実したバラの厚さなどが評価されました。とうはく畜産の山下毅社長は「社員一同この賞を励みに今後も、消費者に喜んでもらえる牛肉を生産していきたい」と喜びを話していました。11月29日には、同JA子会社の鳥取東伯ミートの直営店で受賞した枝肉を販売し、PRしました。

11/12 女性会営農部～交流研修会～



ブロッコリーの収穫を体験

女性会営農部は琴浦町で交流研修会として、JAの特産品の一つ、ブロッコリーの収穫体験を行いました。

はじめにJAの営農指導員から琴浦ブロッコリー生産部の概要や取り組みについて紹介を受けました。その後、ほ場へ移動し、生産者の山田孝志さんから収穫や栽培方法を聞きながら、一人5株ずつ包丁を使って収穫しました。

参加者からは「生産部の取り組みを聞き活気のある生産部だと知ることができた。琴浦のブロッコリーがさらに発展していけば嬉しい」といった声があがっていました。

11/27 ハワイいちご査定会

羽合専部会は、出荷協議会と査定会を開きました。10月中旬ごろの低温の影響で全体的に生育が遅れましたが、11月上旬から天候も回復し、温度も確保され果実肥大、食味ともに良好です。

会議では、2021年産の販売基本方針として、販売先との迅速な情報交換による有利販売や、出荷規格や出荷資材の改良について研究し、トップブランドとしての「ハワイいちご」の地位確立を実現することを全体で確認しました。



出来を確認する生産者

同部では、「章姫」や「紅ほっぺ」、「とっておき」などを合わせて44.4aで栽培し、4万5,958パック(1パック=260g以上)、1,641万9,000円の出荷、販売を目指していきます。

11/26 倉吉産白葱新ポスターで消費拡大へ

倉吉・関金白葱生産部は、5つの取引市場をTV会議システムでつなぎ、令和2年度倉吉産白葱販売対策会議を開きました。今年は、新たに作成したポスターと白ネギの食べ方を紹介したチラシで売り場の確保につなげ、消費の拡大を図ることを市場と共有しました。

2020年度は、高温・残暑の影響で一時期生育が停滞したものの、生産者の栽培努力と選別基準の徹底により良質なネギを出荷しています。市場から「倉吉産のネギは品質が良いので安心して販売できる。需要が高くなる年末年始に量を確保して出荷してほしい」と要望があり、同部では生産者への呼びかけや冷蔵庫保管など数量を確保できる体制作りを行っていくことを伝えました。



新たに作成したポスター

11/19 ブロッコリー収穫機実演会

琴浦ブロッコリー生産部は、ブロッコリーの生産基盤拡大に向けて機械化の導入を進めていくことを目的に収穫機の実演会を開きました。県中部、西部のブロッコリー生産者、関係者らなど約70人が参加し、各自携帯などで収穫作業を撮影しながら作業状況や効率性を確認するなど関心を寄せていました。

実演した乗用型収穫機では、ブロッコリーの株元を切り取り、2本のベルトで運んだあと、後部に乗った作業員2人で調整作業を行います。条間60cm、畝の高さ20cm以下、株間30cm~45cmでおよそ10aあたり3時間~6時間での収穫が可能。最低3人の人力で済み、労力が軽減され作業効率の向上が見込めます。



収穫機の工程を観察しながら撮影する参加者ら

12/15 平井知事に「ねばりっこ」贈呈でPR

長芋生産部は、平井伸治鳥取県知事のもとを訪れ、県の特産品「ねばりっこ」をPRしました。当日は、とろろご飯と動画内で紹介した「ねばりっこ」をバター醤油で焼いた「ねばりっこステーキ」を試食。平井知事は「口の中でとろける極上のとろろとステーキも味わい深くとてもおいしい。免疫力を高めるということをポイントにSNSなどを使って国内外に販売していきたい」と太鼓判を押しました。

同部の吉本哲明生産部長は「知事に評価していただき良い物を作り上げられたという自信が深まった。免疫力を高め寒い冬を乗り越えてもらうためにもたくさんの人に食べてほしい」とPRしました。



「ねばりっこ」をPRする平井知事(中央)と関係者



11/26 いきいき農業塾



玉ネギの定植をする塾生達

倉吉市にあるバイテクセンターで11月期いきいき農業塾を開き、受講生17人が参加しました。

玉ネギの定植と白ネギの収穫などの実習を行い農産物の栽培技術を学びました。

営農指導員が玉ネギの品種と特徴などについて説明した後、実習としてほ場にマルチを敷き、玉ネギの定植を行いました。

次に白ネギの収穫に汗を流した受講生らは「たくさん採れたので色々な料理法を勉強して楽しみたい」と「食」への関心を高めていました。

11/9 第11回合同追善供養祭



焼香をあげる蔵増専務

J A鳥取中央は倉吉市で第11回合同追善供養祭を行い、J A関係者ら約30人が参列しました。

これまでJ Aを支え築き上げてきた先人の組合員や地域住民に対し感謝と労いの気持ちを表し、供養することを目的としています。

参列者は、読経のなか焼香をあげ、先人の御霊の安泰と冥福を祈りました。

同J Aの蔵増保則専務は、「先人の大きな業績に思いをはせながら、豊かで恵まれた農業生産基盤と安心して暮らせる地域社会を次の世代に引き継いでいきたい」と述べました。

11/28・29 「旬鮮プラザ満菜館」誕生祭



人気のもち米の升売り販売

J A直売所「旬鮮プラザ満菜館」は2日間、倉吉市の同直売所で開店11周年を迎える誕生祭を開きました。

今回は新型コロナウイルスの影響を受け、規模を縮小して開催しました。

同直売所前では、県産のもち米や「きぬむすめ」の升売り、J A間交流のあるJ Aえひめ南のみかん、「ねばりっこ」など地元の新鮮な農産物を特別価格で販売。

正木信行店長は「地域の方に愛される店を目指すとともに、生産者に信頼され安心して出荷していただける店づくりをしていきたい」と話しました。

12/9・10・14 2020年下期支所運営委員会



資料を見ながら説明を聞く委員ら

J A鳥取中央では3日間に分けて管内5か所で2020年下期支所運営委員会を開きました。

各事業の実績報告、進捗状況の説明や、持続可能な経営基盤の確立・強化に向けた機能再編についても内容の説明を行いました。

参加した委員からはJ Aの事業運営に関する意見や要望が出されました。いただいた意見を受け止め、今後のJ A事業運営に活かしていきます。

11/21-22 第11回 JA 鳥取中央杯学童軟式野球大会

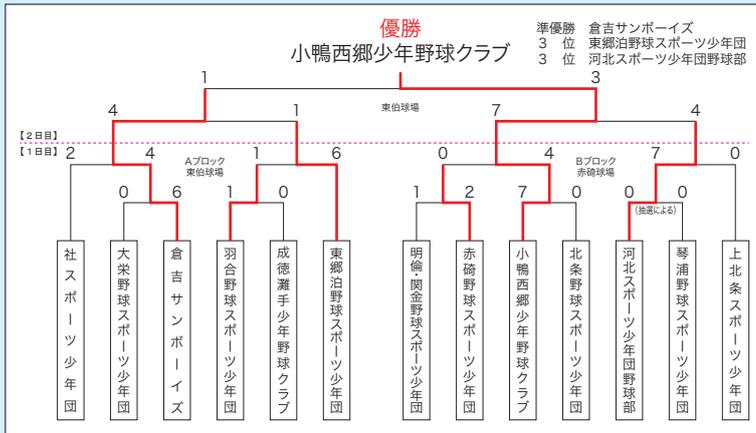
J A 鳥取中央管内 13 チームが参加し、東伯野球場と赤碕野球場の 2 カ所で熱戦が繰り広げられました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で県大会が早々に中止となり、同大会の開催も危ぶまれましたが、子どもたちに少しでもグラウンドで輝く機会を提供したいという思いから延期での開催となりました。

大会では、日ごろの練習の成果が発揮されファインプレーが続出！ 見事、小鴨西郷少年野球クラブが優勝に輝きました！ 準優勝には倉吉サンボーイズ、3 位には東郷泊野球スポーツ少年団、河北スポーツ少年団野球部となりました。



優勝に笑顔を見せる小鴨西郷少年野球クラブのメンバー



準優勝に輝いた倉吉サンボーイズのメンバー

12/15 宮農指導事業成果発表～中国地区～



全国大会に向けて意気込みを話す後藤さん

中国地区 J A 宮農指導員交流集会在中国 5 県の会場をオンライン中継して開催されました。宮農指導事業成果発表では、鳥取県代表として J A 鳥取中央琴浦宮農センターの後藤慎司さんが発表し、最優秀賞に輝きました！ 後藤さんは「琴浦ブロッコリーの躍進～Pioneering a new world～」と題し、生産部の目標金額 4 億円に向けた取り組みを発表。独自の工夫で宮農指導の強化を図ったことや、青年部の活性化のために実施したことなどを紹介しました。後藤さんは 2 月に行われる J A 宮農指導実践全国大会に出場します。おめでとうございます！



適期を見極めながら収穫する石川さん

12/4

北栄ドリーム農場
イチゴ出荷順調

㈱北栄ドリーム農場のイチゴの収穫が 12 月 4 日から始まりました！ 「紅ほっぺ」 80 a、鳥取県のオリジナルブランド「とっておき」 3 a を栽培。収穫は 6 月上旬まで続き、県内の J A 直売所や菓子メーカーの不二家に出荷します。「紅ほっぺ」 31 t、「とっておき」 1 t、4,200 万円の出荷、販売に向けて取り組んでいきます。同農場では、軸まで赤くなった完熟状態で出荷し、従業員 3 人、地域おこし協力隊 4 人で作業しています。地域おこし協力隊の石川聖磨さん (31) は「今年もおいしいイチゴができた。クリスマスはイチゴのショートケーキを食べて明るく過ごしてほしい」と話していました。

関金町特産「明高そば」豊作



「明高そば」刈り取りの様子

鳥取県倉吉市関金町特産のそばの刈り取りが行われました。2020年度は、台風の被害もなく倒伏が少ないことや、開花期間中も天候に恵まれたため豊作で例年よりも収量が確保できた年になりました。主な栽培地域の関金町山守地区は標高250m～300mで、気温の寒暖差が大きいことからそばの栽培に適した地域です。20年前からそばを栽培している大江博文さん(50)は、今までで一番の出来だと話し、「地元で育てているそばを絶やさず、農地を守るという意味でも栽培面積を増やしていき、鳥取県の特産品として「明高そば」をブランド化していきたい」と話していました。

11/21・22 JANJAN秋の大感謝祭!



奉仕品を買い求める来場者

11月21・22日の2日間、中央営農センターはJA中央サービス中央自動車センターと合同で第19回JANJAN秋の大感謝祭を開きました。

農具や自動車のほかにみかんやもち米の販売も行われました。

数量限定の日替わりの奉仕品も準備され、品物によっては買い求める多数のお客で時間前に長い行列ができるなど、会場は大いに賑わいました。

12/1・8 役員による意見交換会



栗原組合長(写真上)と蔵増専務の意見交換の様子

栗原隆政組合長は、生産現場の多様な意見や要望を聞き取るため、担い手農家と意見交換を行いました。湯梨浜町で梨を生産する清水葉子さん、宇佐美三恵子さん、山本美代子さんからは「今まで以上に無くてはならないJAだと感じている。生産者同士で意識を高め、積極的なJA事業への参画を心掛けてい」という意見が寄せられました。栗原組合長は「個々が出来る事を積み重ねていくことが大切。将来的な視野をもって組合員や地域に貢献していく」と話しました。8日には同JAの蔵増保則専務が、琴浦町でブロッコリーなどを生産する寺岡昌一さんと財賀祥生さんを訪問。「生産者の作業に合った営業時間の見直し」などの課題が上げられました。蔵増専務は「今回集約した意見を担当部署へ繋ぎ、速やかに対応したい」と話しました。

12/8 第25回中部農業みらい宣言



会見を行う栗原組合長

JA鳥取中央は「中部農業みらい宣言」の中で、SNSで視聴者特典をつけて発信した「ねばりっこ」のインターネット販売数が135件と好調な販売となったことを報告しました。動画公開日の11月27日から12月4日時点で約20万回の再生回数を突破。前年同期間の注文数は35件だったのに対し今年には196件の注文があり、そのうちの135件が動画視聴者によるものでした。この結果を受け栗原隆政組合長は「現代の有効販売戦略として手ごたえを感じ、ヒントを得た年になった。今後も販売戦略の一つとしてSNSを駆使して取り組んでいきたい」と意欲を見せていました。

12/7 「みんなで『鳥取県内飲食店を応援しよう』キャンペーン」抽選会



抽選を行うJAいなば燃料センター宮下正直社長とJA中央サービス田中雄作専務(右)(株)JA中央サービス、(株)JAいなば燃料センター、JA全農とつとりは、「みんなで『鳥取県内飲食店を応援しよう』キャンペーン」の抽選会を行いました。9月19日～11月23日までに188通の応募があり、30人の当選者が決定！当選者には5,000円相当の「鳥取和牛オレイン55」または県産梨「王秋」をプレゼントしました。同キャンペーンは、県中部と東部のJAグループLPガス「クミアイプロパン」利用店舗の応援と、JAと利用店舗事業者とのつながりの強化が目的です。対象店舗は65店舗あり、500円以上のレシート3店舗分を集めて応募となるため、累計約560回以上の店舗利用がありました。

12/16 平井知事に「大栄の花」贈呈でPR



「大栄の花」を平井知事に手渡す平信部長(中央)

大栄花き部会は平井伸治鳥取県知事のもとを訪れ、出荷最盛期を迎えるストックなどの「大栄の花」を手渡し、コロナ禍での販売状況を報告しました。平井知事は「夏の高温や市場価格などの影響で苦労があったと思うが、産地の真心が消費者に届くことを期待している」と激励しました。同部は西日本有数の花き産地として、さらなるブランドの強化を図っていきとし、同部会の平信誠史部長は「若手生産者が増えてきた。仲間とともに、10年・20年先も産地が維持できるよう、JAや普及所などと連携し、産地振興を図りたい」と話しました。

12/1 子ども食堂に農畜産物引換券を贈呈



「ほっとここ」の田中昭子代表(左)と蔵増専務(右)

JA鳥取中央は地域の子どもや若者・高齢者等の自立に向けた支援に取り組んでいます。地元の農産物を食べてもらうことで地元の農業を知り、故郷を愛する心を育てることを目的に子ども食堂への農産物支援も行っています。

この日は、同JAの蔵増保則専務が子ども食堂「ほっとここ」と「テラハウス」に農畜産物引換券を贈呈しました。「テラハウス」には倉吉市社会福祉協議会を通じて贈られます。蔵増専務は「農畜産物引換券を使って、地元の冬野菜をたくさん食べていただきたい」と伝えました。

11/24 「鳥取和牛」が給食に登場！



焼肉を味わう生徒

倉吉市の上小鴨小学校で「鳥取和牛」を使った献立が給食に登場しました。鳥取県と県牛肉販売協議会が県産牛肉等学校給食提供事業を活用し、県内181の小中学校などに提供しています。この日のメニューは鳥取和牛の肩ロースとモモを使用した焼肉。甘辛い味噌ベースの味付けとなっていました。給食の前には生産者の野儀弘子さんと同協議会の渡邊智栄さんが質疑応答形式で、牛を育てる上で心掛けていることや大切なことを発表。給食を食べた生徒は「味が濃くなめらかで美味しかった。これからはご飯を食べる前に感謝の気持ちを持ちたい」と話していました。

支所だより

女性会
三朝支部

11月20日
焼き肉のたれ作り



手際よく作業を進める参加者

女性会三朝支部は、三朝支所加工所で地元農産物をたっぷり使用した焼き肉のたれを作り、親睦を深めました。会員8人が参加。手作りの焼き肉のタレは市販のものよりおいしいと評判も良く、参加者は「手作りは一味違う」と笑顔を見せていました。

女性会赤碕支部
ボランティアグループあじさい97

11月21日
赤碕駅清掃



公衆電話を拭きあげます

女性会赤碕支部のボランティアグループあじさい97の会員7人でJR赤碕駅の清掃を行いました。地域貢献活動の一環として毎年、年に2回行い、普段利用している駅の窓や公衆電話を掃除しました。

女性会
赤碕支部

12月4日
料理教室



県産牛を美味しくいただきました

女性会赤碕支部はエプロンハウスで「鳥取県産の牛肉を使った料理教室」を開き、会員ら15名が参加しました。鳥取県産牛肉のリーズナブルな部位を使ったローストビーフや煮込みハンバーグなど4つの献立を調理しました。

久米支所

窓口に
飛沫防止パネル



感染防止を徹底します

久米支所では、金融課と共済課の窓口にコロナ対策として飛沫防止パネルを設置して対応しています。組合員、来店者の皆様に安心して支所に来ていただけるよう感染防止対策の徹底を図っていきます。

女性会大鴨支部
上小鴨女性会

12月14日
寄せ植え教室



出来上がった寄せ植えと一緒に♡

女性会大鴨支部上小鴨女性会が寄せ植え教室を行い16人が参加しました。毎年恒例の人気イベントの一つで、上種むらおか農園の村岡良彦さんを講師に迎え、春先まで楽しめる花を植えながら会員同士笑顔で素敵な寄せ植えを完成させていました。

久米年金友の会
楽しもう会

12月15日
寄せ植え教室



素敵な作品が完成しました！

久米支所年金友の会は、正月用寄せ植え教室「楽しもう会」を倉吉市で開き、会員約20人が参加しました。花屋「フジナーサリー」の藤井芳博さんを講師に、配置や色合いなど全体のバランスを考えながら、思い思いの作品を完成させました。



出荷規格を確認する関係者

12/3 「とっとり115」と 「鳥取茸王」の出荷説明会

椎茸生産部は、ジャンボシタケの「とっとり115」と「鳥取茸王」の出荷説明会を開きました。「とっとり115」「鳥取茸王」の品質の安定化やブランドの向上など生産意識を統一して出荷していくことを確認しました。シタケ「菌興115」号は、大ぶりで肉厚なのが特徴。形や直径の規格以上のものを「とっとり115」として出荷し、その中でも傘の直径が8cm以上、厚さ2.5cm以上を「鳥取茸王」としてブランド化して販売しています。2021年1月15日からは、「とっとり115フェア」を開催。直売所「旬鮮プラザ満菜館」で「とっとり115」の原木展示や、消費者向けの植菌体験を予定し、消費者にPRしていきます。

12/2

女性会フレッシュミズ ～クリスマスリース作り～



手作りの素敵なリースが出来ました♡

女性会フレッシュミズは倉吉市で研修会を開き、クリスマスリース作りを行いました。

会員同士の親睦を深めることを目的に、昨年好評だったクリスマスリース作りを今年も継続して行いました。

花と雑貨のお店「ぱんだすみれ」の藤戸命子さんを講師に迎え、参加した11人はリースの土台に杉の木をワイヤーで巻きつけ、松ぼっくりや木の実、リボンなど好きなパーツで飾り付けしていきました。親子で一緒に作る会員もあり、楽しみながらクリスマスにふさわしいオリジナルのリースを完成させました。

12/11

第2回農事組合長会



会議の様子

J A 鳥取中央は第2回農事組合長会を開きました。

議事では令和2年産米の作況状況、品質等についての報告と、令和3年産米の主食用水稻作付計画面積について報告しました。

令和3年産は需要量に基づいた計画として、同JA全体で2年産よりも97ha減の3,233ha、1万6,312tを計画。主食用米の減少した面積は、飼料用米を作付けしていくことを全体で確認しました。

12/5-6

「ねばりっこ」直売所店頭販売



満菜館で「ねばりっこ」をPRする吉本部長(中央)

長芋生産部の役員は12月5日に直売所「旬鮮プラザ満菜館」「旬鮮プラザよってみたい菜」「ハワイ夢マート」「あぐりポート琴浦」で、6日には鳥取市にある直売所「わたいたいな」で「ねばりっこ」の売り出しを行いました。店頭には、「ねばりっこ」の料理動画を投稿した「YouTube」の人気動画クリエイターの動画QRコードを載せたチラシを展示。同JAのインターネット販売サイト「自慢の逸品」内での動画視聴者特典を付け贈答用「ねばりっこ」の消費拡大も狙いました。購入した来場者の中には「ねばりが強くておいしいのでいつも買っている」とリピーターもいるなど根強い人気を見せていました。

新年のあいさつ



JA鳥取中央
直売所運営協議会
会長 川北鉄男

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては幸多い年になりますように祈念申し上げます。
昨年は新型コロナウイルス感染で全国的に大変な年となりました。
各店舗におきましてもイベントが開催出来なくなり寂しい一年となりました。
然しながら自粛生活の影響で家庭内での食事が増えたため野菜等の食材の販売が好調でした。その反面道の駅に併設した楽市楽座では三朝温泉の旅館休館に伴い4月から6月いっぱい休業せざるを得ませんでした。非常事態宣言解除の7月より再開したところ徐々に県外客が増えてきたところです。
11月にはいり第三波が到来して感染拡大が全国的に広がっており今年もどうなるか危機感を持って対応しなければなりません。
このような状況でありますので消費者の皆様、生産者の皆様におかれましては万全の対策を取って頂いて感染がないように祈念申し上げますと共に今後とも直売所をご支援賜りますようお願い申し上げます新年のご挨拶とさせていただきます。

直売所探検隊



旬鮮チラシ 満菜館

倉吉市西倉吉町21-5
TEL/48-2525 定休日/なし
営業時間/9:00~18:00



良い一年となりますように

もりもと かつし
森本 克志さん(73) 倉吉市北野

今回ご紹介するのは、ハヤト瓜やアイスパラント等の野菜類のほか、12月下旬になると正月飾りのしめ縄類を出荷される森本克志さんです。森本さんは、しめ縄作りを始めて8年。もともと直売所にしめ縄飾りの出荷が無かった事から思い立ち、作り方をインターネットから学び(!)、今ではしめ縄飾りのほかにも、ミニ草履やドライフラワーなど十数種類の正月飾りを出荷されています。「しめ縄飾りは普通はもち米のワラで作りますが、私は古代米(赤米)のワラを使うようにしています。赤い稲穂を残した形で飾りを作るので、穂が実り切る前の9月ごろに青刈りして陰干しにします」太陽光を当てない陰干しにより、ワラにきれいな青みが残し、赤米の稲穂と相まった良い色

合いのしめ縄飾りができるそうです。その出来栄えが見込まれたのか、地元の北野神社の氏子さんの代表から特注で神社のしめ飾りを頼まれたり、温泉旅館の広告用のチラシで料理写真の飾りつけにも使われるとか。

「稲穂がついて目立つのか『正月はあなたの飾りでないと』と出荷を待ちわびているお客様もあり、完売すると嬉しいし励みにもなります。神棚の飾りは正月だけではなく、1年間飾ってもらいたいですね」とにこやかに笑う森本さん。

今後について伺うと「しめ縄飾りもですが、人が作っていない珍しいものを作りたいですね。変わった食材でも、調理方法を付けるとか色々な工夫をして出荷していきたいですね」しめ縄作りのご加護があるのか、いつも元気で新しい野菜にも意欲的にチャレンジする森本さん。これからも頑張ってください！応援しています！



新年あけましておめでとうございます



本年も引き続き変わらぬご愛顧のほどどうぞよろしくお願いいたします。
1月5日(火)より全直売所が営業を開始いたします。ぜひお越し下さい！

JA鳥取中央版 第14回 『就農相談会』

毎月第2水曜日開催

日時: 令和3年2月10日(水)
13:30~16:00

JA鳥取中央本所 3階会議室
(倉吉市越殿町1409)

農業に興味のある方、
就農を考えている方、
お気軽にお越しください!

※相談会の参加には開催日から10日前までに
事前申し込みが必要となります。JAのHP、各
支所、各営農センター、直売所、市役所、役場
等に申込用紙があります。

本格的な
寒さの前に

給湯器を 取り替えませんか?

こんな症状は交換サインです!
買い替えのご検討を!

お風呂のお湯がぬるい
追い炊きが出来ない
お湯の温度が安定しない
石油・ガス給湯器から異音や異臭がする
点火に時間がかかる

お見積りは
無料です!
お気軽に
ご相談ください!

☎0858-23-3062

(株)グリーンコープ建築事業部
〒682-0867 倉吉市越殿町1408

ローン相談会

生活資金のご相談は
お気軽に!!

住宅ローン、マイカーローン、教育ローン、フリーローンなどなど

JA鳥取中央各支所にて一斉に開催いたします

日時 令和3年1月24日(日) 午前10時~午後3時

来所された皆さまに粗品を進呈!

JA鳥取中央 各種ローンのご相談お待ちしております

河北支所 TEL:26-0541	倉吉支所 TEL:23-3090	大鴨支所 TEL:28-0841	久米支所 TEL:28-0641
関金支所 TEL:45-3112	三朝支所 TEL:43-0914	東郷支所 TEL:32-2114	羽合支所 TEL:35-3009
泊支所 TEL:34-2511	北条支所 TEL:36-5346	大栄支所 TEL:49-1159	東伯支所 TEL:53-1615
赤碓支所 TEL:55-1021	融資課 TEL:23-3052	ローンセンター TEL:24-6427	

クレジットカード決済開始!

毎月のガス料金をクレジットで!!

クレジットカード払いにすると...

ポイントが貯まる!

◆ カード会社の定めるポイントサービスが受けられます。
※一部対象とならないカードもございます。

支払う時間も省けるし、
ポイントも貯まるから
とっても便利!!

家計簿管理が便利に!

◆ 他のショッピング代金等と一緒に支払い管理ができます。
◆ カード会社の定める約定決済日に口座から自動で引き落とされるので、お振込(お支払い)の手間が省けます。

■ご利用いただけるクレジットカード■

クレジットカード決済

専用QRコードでカンタン登録!

クレジットカード番号
カード表面記載
16桁の数字

セキュリティコード
カード裏面記載
書名欄に記載されている
数字の末尾3桁(又は4桁)

●ご希望のお客様に専用QRコードのついた申込用紙を発行します。

* ガス料金・電気料金共にクレジット決済をご希望される場合、カード情報保護の為、それぞれご登録が必要となります。お手数をお掛けします。

ガス器具・工事料金もクレジットカードがご利用いただけます。
詳しい内容は下記のお店へお問い合わせください。

(株)JA中央サービス LPガス課 TEL 47-0220
西部ガスセンター TEL 52-2266

理事会報告

提案事項は原案どおり承認されました。

第12回(令和2年11月30日(月)開催)

- 1) 令和2年度第3-四半期決算について
- 2) 労働基準法違反に係る法令等遵守態勢等の確立及び再発防止策の策定について
- 3) 職員の懲戒について
- 4) 年末賞与について
- 5) 令和2年度米穀関連施設の補修・更新工事等に係る固定資産取得に係る資金借入について
- 6) その他

JA旅行センターより 受験生の皆様へ 受験先への交通や宿泊のご案内をいたします。まずは電話でお問い合わせください。☎0858-23-3054 ※進学先での家探しの時ご利用ください。

<p>JA鳥取中央 葬祭センター TEL (0858) 47-0983 FAX (0858) 47-0981 ☎0120-80-9831 通話料無料 24時間受付</p>	<p>メモリアルホール 報恩舎 〒682-0017 倉吉市清谷町2丁目143 TEL (0858) 47-4300 FAX (0858) 47-4320</p>	<p>メモリアルホール 福本 〒682-0604 倉吉市福本220-1 TEL (0858) 48-2100 FAX (0858) 48-2101</p>	<p>メモリアルホール あじさい 〒689-2303 琴浦町徳方282-13 TEL (0858) 53-1184 FAX (0858) 52-3943</p>
---	---	--	---

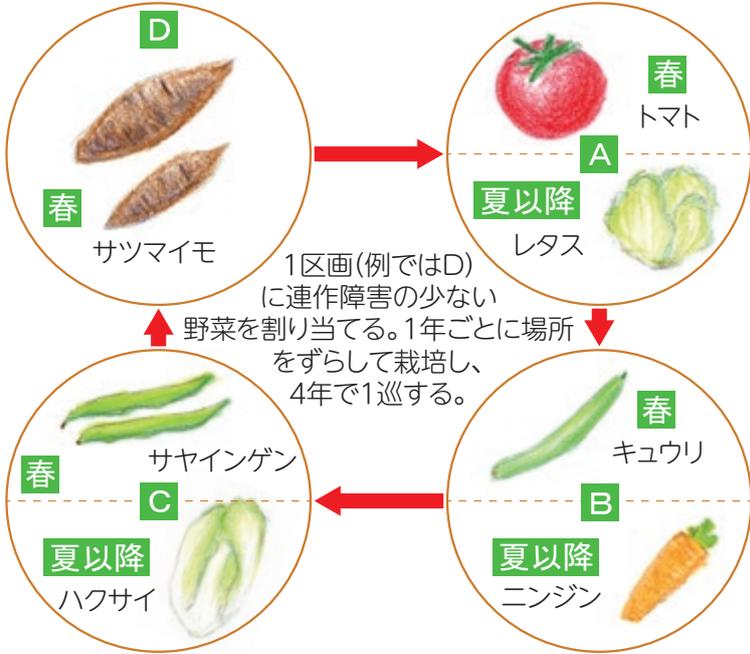
あなたもチャレンジ! 家庭菜園

輪作で連作
障害を防ごう!

同じ場所で同じ作物を連続して作ると収穫量が減少したり、生育不良になったり、病害虫が蔓延したりします。これを連作障害といいます。連作障害が出ないようにするためには、異なる野菜を順番に植えていく輪作が有効で、そのための作付け計画を立てることが大切です。

輪作プランの例(4区画の場合)

土地をいくつかの区画に分けて科ごとに栽培する野菜を割り振り、図のようにローテーションさせていきます。



連作障害の出やすい野菜と出にくい野菜

連作障害の出やすい野菜	エンドウ ナス スイカ	7年以上 休栽
	ゴボウ トマト ピーマン サウダイコン	5~6年 休栽
	ダイズ シロウリ ナガイモ サトイモ	3~4年 休栽
連作障害の出にくい野菜	キュウリ ジャガイモ インゲン	2年 休栽
	サツマイモ カボチャ ニンジン タマネギ ネギ コマツナ シュンギク ニンニク ショウガ フキ など	



40年前から全国各地より収集した、浜本さんの和紙コレクションの一部です。今後この紙を使ってどんな作品ができるか楽しみだと話されていました♪

「梅の調べ」と子どもたちの正月あそびの様子が、上品で賑やかな新年にふさわしい一枚となりました。

今月の表紙はドリームちゅうおう2020年5月号の「地域情報発信室」でご紹介した、創作和紙人形作家、浜本恵美子さんの作品です。表紙のために作成していただいた新作の人形とお正月らしい人形を交えて撮影させていただきました。新作のテーマは「梅の調べ」。「新年に欠かせない梅をモチーフに、見る人たちに花の香りと元気が伝わるように作りました。人形を見てほっとしてもらえると嬉しいです」と話す浜本さん。

表紙の写真説明



JAからの
お知らせ

と き め き Fashion Fair

ファッションフェア2021

令和3年
■と き / 1月9日(土)・10日(日)
9:00~16:00

■ところ / 北条農村環境改善センター
北条町田井7-1(北条町役場北条庁舎前)

来場粗品
プレゼント!

5万円以上
お買上げの方に
JA券進呈!

■主催 / JA鳥取中央
倉吉市越殿町1409(生活課)
TEL.23-3032





小田 秀 料理探家

ヘルシー!おしゃれ♥なCaféレシビに定評がある。
 安全安心な食材を用いた、健康を意識した料理を探究中。
 料理教室を開催している。管理栄養士、サプリメントアドバイザー、健康運動指導士などの資格を持つ。

明けましておめでとうございます。新しい年が皆さまに幸多きものになりますことをお祈り申し上げます。
 新年にぴったりの旬のかぶを使ったあんかけをご紹介します。からだに優しいおすすめの一品です。

かぶの海老あんかけ

プリプリの海老と、柔らかく煮込んだかぶが好相性! だしと柚子、セリの香りがきいた上品な一皿です。

材 料(2人分)

- | | |
|------------------|--------------|
| かぶ……………2個 | ☆「くず粉 ……大さじ1 |
| 海老……………50g | ☆「水 ……大さじ2 |
| セリの茎……………10g | 柚子の皮……………適量 |
| だし汁……………300ml | セリ(トッピング)…適宜 |
| みりん……………大さじ1/2 | |
| 酒……………大さじ1/2 | |
| ※ 塩……………小さじ1/4 | |
| しょうが汁……………小さじ 1 | |
| 薄口しょうゆ……………大さじ 3 | |

作り方

- ① かぶは葉を切り落とし、皮をむく。実の上下に浅く十字の切り込みを入れる。セリの茎は刻んでおく。海老は背わたを取り、ボウルに入れて酒大さじ1/2をからめる。柚子は皮をすりおろす。
- ② 鍋に※を合わせかぶを入れて火にかける。落しふたをし、さらに鍋にふたをして中火で約15分煮る。かぶに竹
- ③ ②の残りの煮汁200ml(たりなかったら水をたす)に海老を加え、ひと煮たちさせる。☆の水溶きくず粉をもう一度混ぜて回し入れてとろみをつけ、セリの茎を加える。②のかぶにかけ、柚子をふり、セリの葉をのせる。



※キリトリ

【お願い】

片面全てにのりを付け、「全面密着」でご投函していただきますようお願いいたします。

※「のりしろ」部分に空洞があった場合、郵便ハガキとして受理されない場合がございますので、ご注意ください。

折
り

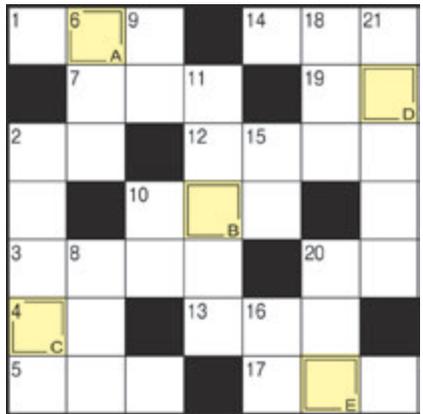
のりしろ

※キリトリ

アタマの体操 クロスワードパズル

今月のプレゼントは **イチゴ**

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



A B C D E

--	--	--	--	--



12月号の答え **カドマツ**

- タテのカギ**
- 2 たき火の—を念入りに行った
 - 6 チョコレートを—にかけて溶かした
 - 8 構えてシャッターを切ります
 - 9 ジャムやピクルスなどを詰めます
 - 10 この—の輪、なかなか外れないんだ
 - 11 就職活動の際に書きます
 - 15 シャープペンシルに入れます
 - 16 浜辺に寄せては返すもの
 - 18 文庫本に布製の—を掛けた
 - 20 夕方になると家々の窓にとりもります
 - 21 アシカに似た海獣

- ヨコのカギ**
- 1 最低気温が0度を下回る日のこと
 - 2 どちら焼きに挟んである物
 - 3 片仮名語でいうとリベンジ
 - 4 節分にまきます
 - 5 冬、雪国の家の軒にぶら下がる物
 - 7 —の道も一歩から
 - 10 牛肉はビーフ、鶏肉は—
 - 12 お釣りと一緒に受け取ることも
 - 13 多くの人が眠っています
 - 14 チョコレートの原料になる植物
 - 17 アルコールを含む調味料
 - 19 間違った答えに付ける印
 - 20 パレンタインデーに伝える人もいます

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
 ※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切 1月20日(水) 当日消印有効
- 応募先 〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
- FAX 0858-23-3070
- Eメール kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。

HPでも応募できます

●アンケートにお答えください。

「ドリームちゅうおう1月号」良かった記事は?(複数回答可)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 表紙 | <input type="checkbox"/> トピックス |
| <input type="checkbox"/> 年頭のご挨拶 | <input type="checkbox"/> 直売所探検隊 |
| <input type="checkbox"/> 特集 丑年年男・年女本年の抱負 | <input type="checkbox"/> あなたもチャレンジ!家庭菜園 |
| <input type="checkbox"/> 女性会・青壮年部の活動紹介 | <input type="checkbox"/> 旬をたべちゃおう!おうちごはん! |
| <input type="checkbox"/> ~次代を担う~&旬感きらり人 | <input type="checkbox"/> クロスワードパズル |
| <input type="checkbox"/> 地域情報発信室 | |

良かった理由:

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。

(※応募されない方は空欄で構いません。) ※クロスワードの「クロスワードパズル」の答え 正解者の方には、抽選で「イチゴ」をプレゼント致します。

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

●次号のお便りのお題「あなたが大切にしている時間」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

(ペンネーム: _____)

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

郵便はがき



6 8 2 8 7 9 0

倉吉市越殿町1409
鳥取中央農業協同組合
総務部 広報課 宛

住所	
氏名	
電話番号	

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。